

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ia/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 **35,871** 人(先週 **37,154** 人)で、対先週比 0.97 とやや減少していますが、高止まり傾向となっています。年齢階級別では、20歳代の割合が減少し、10歳未満と60歳以上の高齢者の割合の増加が継続しています。感染経路が分かっている人では、家庭内感染が多く、学校や保育園、福祉施設でのクラスターの発生も多くなっています。オミクロン株は重症化率が低いともいわれていますが、ワクチンを接種していない方、高齢者及び基礎疾患のある方は重症化しやすいため注意が必要です。県内の重症病床利用率も30%を超え病床逼迫が継続しています。一人一人が危機感をもって基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

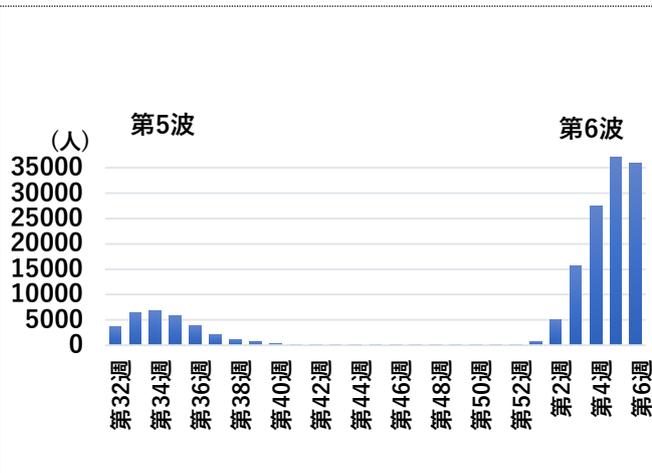
兵庫県のホームページ「新型コロナの陽性者・濃厚接触者の方をお願いしたいこと」から、新型コロナに関する対応等の最新情報をご覧になれます。 <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/corona210903.html>

また兵庫県が設置する新型コロナワクチン大規模接種についての情報は、以下からご覧になれます。

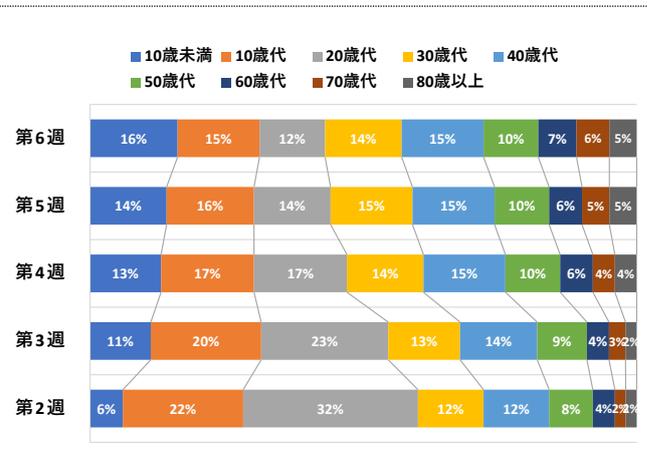
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/daikibosessyu.html>

新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> からご覧になれます。

新型コロナウイルス
新規感染者数の推移(週別)



新型コロナウイルス新規感染者の
年齢階級別割合(第2~6週)



定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	5.57	6.74	-1.17	6位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.11	0.18	-0.07
2位	突発性発しん	0.17	0.13	+0.04	7位	RSウイルス感染症	0.06	0.07	-0.01
3位	手足口病	0.15	0.06	+0.09	8位	咽頭結膜熱	0.05	0.13	-0.08
4位	流行性角結膜炎	0.14	0.14	±0.00	9位	ヘルパンギーナ	0.03	0.00	+0.03
	無菌性髄膜炎	0.14	0.07	+0.07	10位	水痘	0.02	0.02	±0.00

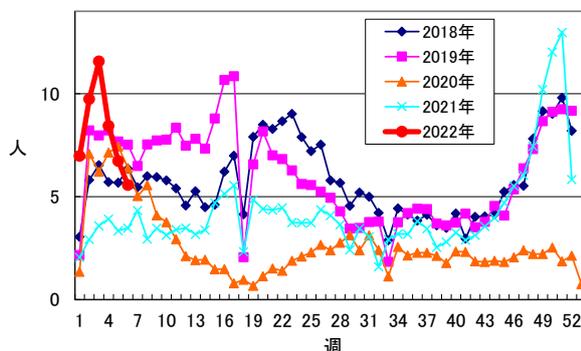
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 10人 （保健所：尼崎市2人、西宮市1人、伊丹管内4人、加古川管内1人、加東管内1人、洲本管内1人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	レジオネラ症 1人 （神戸市；肺炎型；女性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染）
5 類感染症	<p>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人（尼崎市；男性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 1人（加東保健所管内；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）</p> <p>梅毒 8人（①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：同性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④神戸市；無症状病原体保有者；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤西宮市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥西宮市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑦西宮市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性20歳代；感染地域：不明；感染経路：性的接触、⑧宝塚保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：性的接触）</p> <p>播種性クリプトコックス症 1人（神戸市；女性80歳代；感染地域：兵庫県；感染原因：免疫不全）</p> <p>バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1人（加古川保健所管内；男性70歳代；<i>Enterococcus faecium</i>；感染地域：不明；感染経路：不明）</p>
2022年第5週までに診断されたものの報告遅れ	<p>侵襲性肺炎球菌感染症 1人</p> <p>梅毒 1人</p>

目で見える動向（県内）

感染性胃腸炎

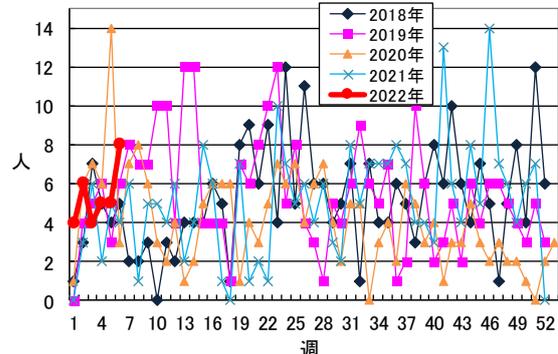
感染性胃腸炎の定点あたり患者発生状況（県内）



定点あたりの患者数は5.57人（先週6.74人）で減少しています。今週、集団発生の報告はありませんでした。

梅毒

梅毒の週別患者数（県内）



今週8人の報告があり、今年の累計患者数は32人になりました。

この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。